

教員氏名	浅野卓司	職位	教授
最終学歴	愛知教育大学大学院 教育学研究科芸術教育専攻（美術分野）修士課程修了		
学位	修士（教育）（愛知教育大学）		
役職	図書館長	委員会	大学評議会、図書館運営委員会
担当科目	「総合演習Ⅰ」「総合演習Ⅱ」「卒業研究」「図画工作」「幼児造形Ⅰ」「幼児造形Ⅱ」「図画工作教育法」「図画工作特論」		
作成した教科書・教材または教育方法の実践例（主要3点）	1. 『子どもの姿からはじめる領域・表現』 編著 みらい 令和3（2021）年 pp.56-58,126,136-147 2. 『よくわかる!造形あそびの材料・用具』 単著 サクラクレパス 令和元（2020）年 3. 『DVDでわかる!乳幼児の造形』 共著 サクラクレパス 平成28（2016）年 pp2-3, 14-21		
教育研究業績（主要5点）	1. 「造形ウェルビーイングミーティングを通して養成校としてできること -令和4年度 造形美術教育フォーラムより-」（指名レポート）共著『大学造形美術教育研究』 第22号 令和5（2023）年 全国大学造形美術教育教員養成協議会 2. 「乳幼児期から小学校へ繋がる造形活動と言語活動に関する考察 -平成30年度 造形美術教育フォーラムより-」（指定論文）共著『大学造形美術教育研究』 第18号 令和元（2020）年 全国大学造形美術教育教員養成協議会 3. 「単元接続を通して学びの連続性をはかる図画工作科指導の方法についての研究（2）」 共著 『桜花学園大学保育学部研究紀要』 平成29（2017）年 第16号 4. 「単元接続を通して学びの連続性をはかる図画工作科指導の方法についての研究（1）」 共著 『桜花学園大学保育学部研究紀要』 平成28（2016）年 第14号 5. 「幼児の興味関心に起因する造形表現活動のプロジェクト型保育についての考察 -造形活動カリキュラムと5歳児の実践記録の分析を中心に-」『大学美術教育学会誌』大学美術教育学会 第45号 平成28（2016）年		
所属学会（主要3件）	美術科教育学会 大学美術教育学会 日本美術教育学会		
社会的活動（主要3件）	全国大学造形美術教育教員養成協議会 常務委員 全日本美術教育会議 委員		